

# 令和7年度（第19回）全国小学生ゴルフ春季大会

開催日：令和7年3月26日(木)、27日(金)  
会場：烏山城カントリークラブ  
主催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。  
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。  
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2罰打）」となる。

## 【ローカルルール】

### 1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズ（OB）は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

### 2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

#### (a) 修理地

- (1) 青杭または白線で囲まれた区域
- (2) レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所
- (3) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイト(スタンスへの障害は除く)。

#### (b) 動かさない障害物

- (1) U字排水路はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水路）。
- (2) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水路はその道路の一部として扱われる。
- (3) カート道路に隣接するわだちはその道路の一部として扱われる。
- (4) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)。
- (5) 複数の動かさない障害物が隣接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
- (6) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
- (7) 16番ホールの道路に近接する石垣はその道路の一部として扱われる。

### 3. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物

ローカルルールひな型 F-5 を適用し、次の点が修正される：

球がジェネラルエリアにある場合、球とその障害物の両方がフェアウェイの芝の長さかそれ以下に刈った区域にある場合にだけ救済が認められる。

### 4. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

- (1) 樹木や恒久的なものに密着しているワイヤ、ケーブル、巻物やその他の物。
- (2) ペナルティーエリア内の人口の擁壁や枕木。

### 5. クラブと球

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(b) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(c) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(d) 46インチを超える長さのクラブの使用を禁止する：ローカルルールひな型 G-10 を適用する。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

### 6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。

この条件の違反の罰は競技失格とする。

### 7. プレーの中断(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷・Jアラート等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレイヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 : 2 回の短いサイレン

プレーの再開 : 1 回の長いサイレン

と同時に、カーナビを通じてプレイヤーに連絡する。

## 8. 練習

(a) ホールとホール間の練習

規則 5.5b は次の通り修正する：

ホールとホールの間、プレイヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

(b) ラウンド前とラウンドとラウンド間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する：

プレイヤーはその日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコース上で練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

このローカルルールの違反に対する罰：

最初の違反の罰 : 一般の罰 (プレイヤーの最初のホールに適用される)

2 回目の違反の罰 : 失格

## 9. キャディー

プレイヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：

- ・違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。
- ・違反がホールとホール間に起きた場合、プレイヤーは次のホールに対して一般の罰を受ける。  
または違反がホールとホールの間まで継続した場合、プレイヤーは次のホールに対しても一般の罰を受ける。

## 【競技の条件】

### 1. 参加資格

プレイヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定にて最終である。

### 3. プレーの条件

3月26日(木) 第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー

3月27日(金) 第2ラウンド 18ホール・ストロークプレー

※本競技は”18ホール終了”をもって成立とし、2日間で36ホールを終了できなかった場合は競技を短縮する。

### 4. タイの決定

所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、委員会の指定するホール(18番ホールの繰り返し)においてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。なお、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレイヤーは2位タイとする。ただし、日没等によりプレーオフ続行が不可能となった場合は、その時点で勝ち残っているプレイヤーをすべて優勝者とする。優勝者以外のプレイヤーの順位については、それに準ずることとする。

### 5. スコアカードの提出

本競技においてはエリア方式を採用する(プレイヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

### 6. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### 7. ティーマーカー

本競技のティーマーカーはコンペティションマークとする。

◇令和7年度(第19回)全国小学生ゴルフ春季大会 ヤーページ◇

Holes	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	Total
Yards	356	343	462	126	492	362	321	143	338	2,943	353	151	313	327	445	363	157	490	305	2,904	5,847
Par	4	4	5	3	5	4	4	3	4	36	4	3	4	4	5	4	3	5	4	36	72

OUTコース:二の丸 INコース:三の丸

※コース状況により、変更になる場合があります。

※4番ホールは右グリーン、11番ホールは左グリーンを使用予定。

【注意事項】

- 大会受付は指定練習日(3/25)、競技日(3/26、3/27)とも午前6時00分から開始する。
- 目土袋とスコップは必ず携帯し、目土を実行すること。
- 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
- スタート時刻40分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出た場合は組み合わせを変更する場合がある。
- プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないよう注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則5.6aにより罰せられることがある。
- パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 競技委員会は規則1.2に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーに対して「行動規範」(HP参照)に基づき罰を課すことができる。
- 失格など競技委員会の決定について、抗議、その他のクレームは一切認めない。
- 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場は備え付けの球を使用し、スタート前は1人1パレット(24球)を限度とする。
- アプローチ練習場は使用禁止とする。
- 保護者を含め、指定練習日および大会当日の服装およびエチケット・マナーに留意すること(ジーンズ、スウェット、Tシャツ、サンダル、ハイヒールなど禁止)。
- 健康器具を含め装飾品(アクセサリ類)の着用は不可とする。
- 保護者の大会本部への出入りを禁止する。また、参加選手への競技中のアドバイスは規則10.2により罰せられるので注意すること。
- 保護者、ギャラリーのコース内への立ち入りは禁止する。
- 競技終了後、クラブハウス内にて表彰式を行う。表彰対象選手は必ず出席すること。
- 今大会の男女各5位タイまでの5年生以下の選手に来年度の全国大会出場権を与える。
- 病気、事故等で参加を取り止める場合は必ず大会事務局に連絡すること。参加を取りやめる場合、3月24日(火)まではスポニチ(Tel:03-3820-0651)へ、25日(水)以降は開催コース(Tel:0287-83-1100)に連絡すること。

競技委員長